市長室より

Next! 岡崎

次の新しい おかざき

岡崎市長
内田　康宏

（仮称）乙川人道橋の工事着手

いよいよ乙川リバーフロント地区整備工事が始まりました（右ページ参照）。乙川人道橋は、単に殿橋・明代橋歩道の混雑を緩和するだけでなく、橋の幅をゆとりある16メートルにすることで、水辺の景観を十分に楽しんでいただきながら、橋上で様々なイベントを実施することもできるようになります。また、人道橋から北に続く中央緑道を連続した幅の歩行者空間、（仮称）岡崎セントラルアベニューとして再整備することで、にぎわいの創出を図るとともに、災害時には高齢化の進む中心市街地の一時避難場所としての活用も考えています。乙川リバーフロント地区の整備は、河川空間を活（い）かした岡崎の新しいまちづくりの第一歩であり、今後は、岡崎公園を中心とした国の「歴史まちづくり事業」の認定を受けて、歴史的文化資産の活用を図っていきます。そして、空き家、空き店舗、公共用地を活用し、人の回遊性を高めた中心市街地の活性化、いわゆる「リノベーションまちづくり」の推進により、更なる活性化につなげていきます。

これからも、子どもたちにふるさとへの誇りと愛情を抱いてもらえるまちづくりを積極的に進めてまいります。